

扬州大学

2020年硕士研究生招生考试初试试题（ A 卷）

科目代码 245 科目名称 二外（日语）

满分 100

注意：①认真阅读答题纸上的注意事项；②所有答案必须写在答题纸上，写在本试题纸或草稿纸上均无效；③本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回！

一、下の単語の日本語の読み方を平仮名で書きなさい。(0.5X20=10)

- 1、わたしは①料理が②苦手です。
- 2、③食事の④支度ができました。
- 3、⑤種類が⑥豊富になりました。
- 4、⑦駅員は大きな⑧声で⑨叫んでいます。
- 5、⑩祝日と⑪祭日は⑫休みです。
- 6、日本は⑬南北に⑭長い国です。
- 7、学校に⑮届けを出して⑯許可をもらいます。
- 8、⑰危ないところで⑱遊ばないでください。
- 9、家へ帰る⑲途中、本屋に⑳寄りました。

二、下の__部分の単語を日本語の漢字に書き直しなさい。(0.5X20=10)

- 1、①きのうは②もくようびでした。
- 2、郵便局の③たてもものは④ひくいです。
- 3、小野さんは⑤うけつけに⑥しんさつけんを出してから⑦まちあいしつに⑧はいりました。
- 4、ロボットが⑨ぶひんを組み立てたり⑩はこんだりします。
- 5、⑪さくぶつが雪の⑫ひがいを受けます。
- 6、⑬やおやさんではいろいろな野菜を⑭うっています。
- 7、現代の⑮わかものは、自分の⑯こせいを⑰いかして⑱たのしく働きたいと考えています。
- 8、心の⑲ゆたかさを⑳もとめるのも大切です。

三、()のところに何を入れますか。abcd から一番いいものを一つ選びなさい。(1X30=30)

- 1、4月になると、天気もだんだん () になります。
a 暖かくに b 暖かに c 暖かくて d 暖かく
- 2、すみませんが、ちょっと () ください。
a 待って b 待ち c 待つ d 待た
- 3、ピンポンができますが、しかし、() 上手ではありません。
a ずっと b あまり c もう d よく
- 4、風が強いですから、窓を () ください。
a あけて b かけて c しめて d つけて
- 5、昨日山に登りましたが、山の上は少し () 。
a 寒いでした b 寒かったです c 寒くなかったでした d 寒くありません
- 6、京都の冬は、暖かくて () 雪が降りません。
a ほとんど b ずっと c ほんとうに d あまりに

- 7、この学校に () 前に、日本語を勉強しました。
a 入って b 入った c 入る d 入り
- 8、() 一週間で夏休みですね。
a もう b あと c すぐ d まもなく
- 9、王さんは、今学校から帰ってきた () です。
a ばかり b くらい c まま d ごろ
- 10、熱が下がる () 薬を飲みました。
a ように b ために c ので d からは
- 11、誰にもあいさつを ()、外に出ました。
a しなくて b しなく c せなく d しなないで
- 12、明日は、文化の日ですから、会社に () いいです。
a 来ないで b 来なくて c 来なくても d 来なければ
- 13、まだ熱がありますから、お酒を ()。
a 飲まなくてください b 飲まないほうがいいです
c 飲んではいいいです d 飲んではいけません
- 14、子供が寝ている () 買物してきました。
a うちは b 間に c 間で d 間は
- 15、うっかりして彼女の洋服を汚して () ました。
a しまい b おり c あり d おき
- 16、日本人の仕事に () 考え方が次第に変わってきました。
a おける b 対する c おいて d 対して
- 17、田中さんの奥さんは王さんに中華料理の作り方を () ました。
a 教わってもらい b 教えてあげ
c 教わり d 教えてくれ
- 18、年を () 取るほど勉強したい人が増えています。
a 取ると b 取ったで c 取るなら d 取れば
- 19、学校へ行く途中、純子さんは雨に () ました。
a 降られ b 降らされ c 降らせ d 降り
- 20、子供に家事の手伝いを () のも、学校の勉強と同じぐらい大切です。
a さされる b される c させる d させられる
- 21、春になる ()、花が咲きます。
a ば b なら c から d と
- 22、お正月は () 一週間です。
a もう b すぐ c あと d すこし
- 23、テレビを見 () 勉強する人をながら族といいます。
a て b ながら c たまま d ないで
- 24、夕べは服を着た () 寝てしまいました。
a まい b 間に c 後で d まま
- 25、私は、スポーツ () 好きです。
a は b に c を d が
- 26、この辺りはスーパーがいくつかありますから買物 () 便利です。
a に b は c も d で
- 27、夕べは一時間 () 寝ませんでした。
a ごろ b しか c ぐらい d さえ

28、日曜日ですから、デパートは買物客 () いっぱいです。

a が b で c は d と

29、大学への進学に () 日本人の考え方が変わりました。

a 対する b おいて c おける d 対して

30、駅 () 電車で行って、それからバスに乗り換えます。

a までに b までも c までで d までは

四、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは 1~4 から最も適当なものを一つ選びなさい。(1.5X10=15)

(一)

先日、ふと思ったことがある。紅葉で有名な庭園に行ったときのことだ。観光客の多さは桜の季節と同じくらいなのに、紅葉の下で食べたり飲んだりはしない。「見る」だけなのだ。一方、桜の場合、「花見」と言えば、仲間と食事やお酒をたのしむことまで指す。いや、むしろ、「見る」ことよりそっちのほうが重要だ。どうしてか。寒い冬から春へ移る気持ちのよさや暖かさがあるのが、一番の理由だろう。また、日本の学校や職場の多くが、4月を新しい一年の始まりとしていることも関係しているのだろう。

質問1：この文章を書いた人が不思議に思ったのは、何についてか。

- 1、花見のときに、みんなでお酒を飲むこと
- 2、日本の学校や会社の多くが、4月に始まること
- 3、暖かくなると、人が活動的になること
- 4、紅葉を見るとき、普通は食べたり飲んだりしないこと

(二)

今はまだ、コンピュータは人間が命令しないと動きません。しかし、将来はコンピュータが自分で考えて動くようになるでしょう。①この技術を使ってロボットを作る計画があります。現在、ロボットだけのサッカーチームを作って、人間と試合をするという研究が進められています。2050年までには、人間のチームに勝てる、強いロボットのサッカーチームができるそうです。

ロボットは、サッカーだけでなく、ほかのこともできるようになります。ロボットは、例えば火事や海の中など、人間によって行きにくい場所に行くことができるようになります。

そして、人間をたすけたり、資源を探したりすることもできるようになるでしょう。

また、将来は、どこの家もロボットを持つようになるでしょう。料理を作るロボット、掃除をするロボット、買い物をするロボットなどができるようになるでしょう。人間の仕事をロボットがするようになったら、人間は何をしたらいいのでしょうか。未来の人間にとって、自分が何をすることを考えることが、いちばんたいへんな仕事になるかもしれません。

質問2：①「この技術を使って」という文は次のどれを指していますか。

- 1、人間と試合をすること。
- 2、人間を助けること。
- 3、自分で考えて動くコンピュータ。
- 4、料理を作ること。

質問3：未来の人間にとっていちばんたいへんな仕事は何ですか。

- 1、もっといいロボットを作る研究をすることです。
- 2、ロボットをコントロールすることです。
- 3、ロボットにもっとたくさんの仕事をさせることです。
- 4、自分が何をしたらいいかを考えることです。

(三)

子どもの習い事として人気の高い「書道」ですが、これはただの「字を上手に書く練習」ではありません。

書道をやると、まず集中力が身につきます。一度墨で紙に書いてしまったら、えんぴつで書くときのように消しゴムで消すことはできません。そのため、書く前に心を落ち着かせ、字の形や筆の動かし方を頭の中に思い浮かべます。①その書き方に沿って字を書くので、自然に紙や手に心が集中するのです。

それから、②道具をあつかう力が身につきます。筆や墨は、正しく持って上手に使わないと、服を汚したりします。子どもたちは、道具の正しいあつかい方には意味があると学ぶのです。また、自分の道具を自分で準備したり片づけたりするのも大事な勉強です。

このように、書道によって、字が上手になるだけでなく、人生に必要な基礎の力を付けることができます。子どもに書道を学んでほしいと考える親は、今後もしなくなることはないでしょう。

質問4：①その書き方とあるが、もっとも近いのはどれか。

- 1、えんぴつできれいに書けたときの書き方
- 2、自分の心の中でイメージした書き方
- 3、先生が見せてくれる正しい書き方
- 4、一度墨で書いたときの書き方

質問5：②道具をあつかう力とは、例えばどのようなことだと言っているか。

- 1、汚してしまった服は自分で洗う。
- 2、先生に借りた道具を大事に使う。
- 3、服を汚さないように気をつけて筆を使う。
- 4、道具の使い方がわからないときは人に聞く。

質問6：この文章で一番言いたいことは何か。

- 1、書道は、字を書く機会が減っても、なくなるはないだろう。
- 2、書道は、本当は、家で親が子どもに教えるほうがいい。
- 3、書道は、集中力や道具を扱う力が身につくので、素晴らしい習い事だ。
- 4、書道は、学ぶことが多いので、大人にもぜひすすめてほしい。

(四)

マラソン大会、チーズまつり、手品コンテスト…。住民による小さなイベントや趣味のサークル活動が、町の名物と呼ばれるほど大きく広がることがある。大浜市にも①このような名物がある。小学生親子バレーボール大会、「ひかりカップ」だ。今年は、県の内外から156チームが出場し、2日間で4000人もの人が同市をおとずれた。

この大会は、バレーボールの市民サークルが小学校のクラブと交流試合を行つたのが始まりだ。はじめは参加 10 チームの小さな大会だったが、この大会を広めることで②町おこしができないかとサークルのメンバーたちは考えた。

商店街に協力を呼びかけてもなかなかこたえてもらえず、(1) 大会当日の昼はお弁当を注文する、(2) 県外からのチームは市内に泊まる、という参加ルールをつくることにした。その結果、多くの店や旅館が協力してくれるようになった。これは農家にとっても③いい宣伝になつている。おべんとうにはすべて地元の食材を使うことになっているのだ。今では、大会中は町に人があふれ、まつりのようなにぎやかさだ。試合の帰りに市内を観光して帰る人も多い。町起こしは大成功だ。

「皆さんが楽しそうにプレーしていたのが一番うれしい。町の方々とボランティアの力を借りて、来年もよりよい大会にしたい」と会長の木村さんが言った。サークルには、参加者からのお礼の手紙がたくさん届いているそうだ。試合の結果と参加者の声はサークルのホームページで公開されている。

質問 7: ①このような名物とは、どのような名物か。

- 1、全国にも知られている有名なスポーツ大会
- 2、親子で参加するスポーツ大会
- 3、市民だけが参加できる特別なイベント
- 4、町の人たちの活動から大きくなったイベント

質問 8: ここで言う、②町おこしとはどのようなものか

- 1、大会を行うことで、町をおとずれる人を増やす。
- 2、町のバレーボールチームを強いチームにする。
- 3、サークルと商店とで、町の新しいまつりを作る。
- 4、活動内容を増やしてサークルの名前を町に広める。

質問 9: ③いい宣伝になつているとあるが、それはどうしてだと言っているか。

- 1、作った米や野菜を旅館の食事でもらえるから。
- 2、多くの人に、自分の作ったものを食べてもらえるから。
- 3、お弁当にめずらしい野菜などが使われているから。
- 4、大会の会場で地元の農産物を売ることができるから。

質問 10: 会長の木村さんは、この大会についてどう言っているか。

- 1、大会を広く知ってもらうために、ホームページを作る予定だ。
- 2、町の人たちには、次の大会でもぜひ協力してほしい。
- 3、参加した人は、大会の感想を手紙に書いて送ってほしい。
- 4、どの試合もよかったので、勝ち負けを決めたくなかった。

五、翻訳

一) 次の日本語を中国語に訳さない。(10)

毎年、新学期が始まるころから、街にリクルートスーツを着た学生たちの姿が見られるようになる。リクルートスーツというのは、希望する会社を訪問する際の服装のことで、男女を問わず、黒いか濃い紺色、灰色の地味な色のスーツを指す。

就職の氷河期は過ぎたといっても、希望する会社に簡単に就職できるわけではない。日本の若者に人気のある職種は、銀行や出版社、自動車メーカーなどだが、自分の希望

する会社に就職できる人は、ごく一部しかいない。

就職活動は、まず希望する就職の会社を選択することから始まる。会社のホームページを見たり、会社を訪問したりして採用試験の申し込みをする。最近ではパソコンから申し込みをすることもできる。

二) 次の中国語をに日本語訳しない。(2X5=10)

- 1、鞋小，脚痛，所以一直想买一双新鞋。
- 2、我喜欢看网球，但不喜欢打网球。
- 3、忘记给小王打电话了。
- 4、上小学的时候我从没请过假。
- 5、这里可以抽烟吗？不，这里禁止吸烟。

六、作文 (15)

「日本語勉強中の楽しいこと」をテーマとして、「だ、である」体で、350字～400字ほどの作文を書きなさい。